

CERPASS HTB®

CERPASS HTB®砥粒は、CERPASS XTL®の砥粒技術に基づく最新のセラミック砥粒です。この砥粒はきわめて均一なサブミクロン結晶からなり、高温域下において最小限の結晶成長に抑制するために化学組織に一部補正が加えられています。このわずかな補正により、1250°C以上のビトリファイド砥石製造時にも微細結晶の均一な安定性を保持できます。二番目の利点としては、低圧研削域での高能率化です。CERPASS HTB®砥粒は、今日のセラミックス砥粒のマーケットで最も多目的に活用でき、かつ長寿命の砥粒です。

物理特性(代表値)

組成	アルファ型酸化アルミニウム	硬度 [GPa]	< 20
色調	半透明の白色	密度 [g/cm ³]	> 3.9
形状	シャープ	結晶サイズ [μm]	0.2

化学組成(代表値)

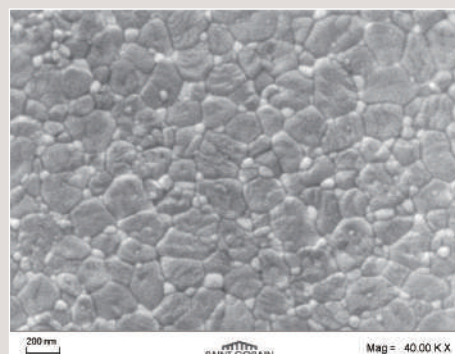
主成分	Al ₂ O ₃ ≥ 95 %		
検出成分			
組成	代表値 [ppm]	組成	代表値 [ppm]
ZrO ₂	2-3%	Fe ₂ O ₃	< 200 ppm
MgO	~ 1%	Na ₂ O	< 100 ppm
SiO ₂	< 700 ppm	CaO	< 100 ppm

販売粒度(粗粒・表面処理&未処理)

コード	形状	表面処理	ボンドタイプ	粒度	販売粒度
HTB-0535	シャープ	未処理	ビトリファイド	ANSI / FEPA-F	20-150
HTB-0537	シャープ	シラン処理	レジノイド	ANSI / FEPA-F	20-150



CERPASS HTB®の形状写真



セラミック砥粒の結晶写真

カサ比重

HTB-0535 & 0537, シャープ

粒度	下限値[g/cm ³]	上限値[g/cm ³]	粒度	下限値[g/cm ³]	上限値[g/cm ³]	粒度	下限値[g/cm ³]	上限値[g/cm ³]
20	1.76	1.96	46	1.71	1.91	90	1.67	1.87
22	1.76	1.96	54	1.71	1.91	100	1.67	1.87
24	1.76	1.96	60	1.67	1.87	120	1.67	1.87
30	1.76	1.96	70	1.67	1.87	150	1.59	1.79
36	1.76	1.96	80	1.67	1.87			

カサ比重の測定は、表面未処理品による

粒度分布/準ANSI規格 0535 & 0537

粒度	100%通過 しなければならない 試験用ふるい (1段)	一定量まで とどまってもよい 試験用ふるいとその量 (2段)	一定量 とどまらなければならない 試験用ふるいとその量 (3段)	2つのふるいとどまったものを合わせて 一定量以上にならない それぞれの試験用ふるいとその量 (3段+4段)	最大3%まで 通過してもよい 試験用ふるい (5段)
F20	+12/0	+16/(0-20)	+18/45+	(+18+20)/70+	-25/(0-3)
F24	+14/0	+18/(0-20)	+20/45+	+25/70+	-30/(0-3)
F30	+16/0	+20/(0-25)	+25/45+	(+25+30)/65+	-35/(0-3)
F36	+18/0	+25/(0-25)	+30/45+	(+30+35)/65+	-40/(0-3)
F40	+20/0	+30/(0-25)	+35/45+	(+35+40)/65+	-45/(0-3)
F46	+30/0	+40/(0-30)	+45/40+	(+45+50)/65+	-60/(0-3)
F54	+35/0	+45/(0-30)	+50/40+	(+50+60)/65+	-70/(0-3)
F60	+40/0	+50/(0-30)	+60/40+	(+60+70)/65+	-80/(0-3)
F70	+45/0	+60/(0-25)	+70/40+	(+70+80)/65+	-100/(0-3)
F80	+50/0	+70/(0-25)	+80/40+	(+80+100)/65+	-120/(0-3)
F90	+60/0	+80/(0-20)	+100/40+	(+100+120)/65+	-140/(0-3)
F100	+70/0	+100/(0-20)	+120/40+	(+120+140)/65+	-200/(0-3)
F120	+80/0	+120/(0-20)	+140/40+	(+140+170)/65+	-230/(0-3)
F150	+100/0	+140/(0-15)	+200/40+	(+200+230)/65+	-325/(0-3)

この粒度規格はISO 8486 1996に規定されたものです。

表示内容: (篩・メッシュサイズ)/(規格・重量%)

- ①: 100%通過しなければならない標準ふるい ②: 一定量までとどまってもよい標準ふるいとその量 ③: 一定量以上とどまらなければならない標準ふるいとその量
④: 二つのふるい(③+④)にとどまったものを合わせて一定量以上にならないそれぞれの標準ふるいとその量 ⑤: 最大3%まで通過してもよい標準ふるい

For more information, please contact:

サンゴバン株式会社 CM事業部
〒541-0041
大阪市中央区北浜1-1-14
北浜一丁目平和ビル 7F
TEL(06)4707-1700(代表)
FAX(06)4707-1701

サンゴバン株式会社
〒102-0083
東京都千代田区麹町3-7
TEL(03)6893-0050
FAX(03)3221-9976

WARNING: The information contained in this document is believed to be accurate and reliable without guarantee or warranty on the part of Saint-Gobain Ceramics and Plastics Inc. Further, nothing present herein should be interpreted as an authorization or inducement to practice any patented invention without an appropriate license.

SGKK CM Mar2016

www.saint-gobain.co.jp

©2016 Saint-Gobain Ceramic Materials GmbH